



東京大学

江上 幸子さん

薬学部 薬学科 6年生

福岡県立修猷館高等学校出身

○志望理由を教えてください。

薬学のスペシャリストとして医療に携わりたいと薬学部を選択しました。薬剤師国家試験に合格して、大学病院で働きたいと希望しています。キャリアパスを支援する体制なども生かして、将来は医学系の研究室に進んで博士号を取りたいと考えています。

○実務実習の印象を教えてください。

病院実習は東大病院で受けました。大病院ならではの高度な薬物治療や感染対策の見学や、抗がん剤のミキシングなど貴重な経験をしました。

また、薬局実習は東京・文京区内の調剤薬局で受けました。町の薬局は多種多様な医療機関からの処方せんが来て、患者さま対応も体験することができ、大変勉強になりました。

○国試準備について教えてください。

東大では6年制課程の学生も高度な研究の機会を与られています。現在、その研究の仕上げに取り組んでいます。先生方からアドバイスをいただける、恵まれた研究環境にあるのは大変ありがたく思っています。

卒業研究の発表は12月です。国試の準備に本格的に取り組むことができるのは、研究発表が終わってからになりそうです。

4年次に受けた共用試験のCBTで自分の勉強の足りない点がわかりました。薬物動態や薬物治療、衛生など薬剤師の専門性が高い分野では、特にしっかりとした準備が必要だと考えています。また、病院と調剤薬局での実習で得た実務面の知識や経験が国試に役立つ場面もあると確信しています。